

掛川市監査委員告示第2号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第1項及び第4項の規定に基づく定期監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を別紙のとおり公表する。

平成28年3月10日

掛川市監査委員 横山 茂 明

掛川市監査委員 大石 與 志 登

平成27年度

定期監査結果報告書

掛川市監査委員

目 次

		ページ
1	監査の種類	1
2	監査の対象	1
3	監査の範囲	1
4	監査の期日	1
5	監査の方法	2
6	監査の結果及び意見	2
	企画政策部	
	文化振興室	3
	企画調整課	4
	生涯学習協働推進課	5
	地域支援課	6
	I T 政策課	7
	市民課	7
	健康福祉部	
	福祉課	8
	高齢者支援課	9
	保健予防課	10
	国保年金課	11
	地域医療推進課	11
	こども希望部	
	こども政策課	12
	こども希望課	12
	環境経済部	
	環境政策課	13
	下水整備課	14
	農林課・農業委員会	15
	お茶振興課	16
	商工観光課	17
	危機管理部	
	危機管理課	18
	出納局	19
	教育委員会	
	教育政策室	20
	学務課	21
	学校教育課	22
	社会教育課	23
	図書館	24
	議会事務局	25
	水道部	26
	消防本部・消防署	30
	平成26年度繰越明許費の執行状況	31
	学校関係(小・中学校、幼稚園)	32
7	サブテーマ「補助金の状況について」	33

1 監査の種類

地方自治法第199条第4項の規定による定期監査

2 監査の対象

- ・企画政策部 文化振興室、企画調整課、生涯学習協働推進課、地域支援課、IT政策課、市民課
- ・健康福祉部 福祉課、高齢者支援課、保健予防課、国保年金課、地域医療推進課
- ・こども希望部 こども政策課、こども希望課
- ・環境経済部 環境政策課、下水整備課、農林課・農業委員会、お茶振興課、商工観光課
- ・危機管理部 危機管理課
- ・出納局
- ・教育委員会 教育政策室、学務課、学校教育課、社会教育課、図書館
- ・議会事務局
- ・水道部 水道総務課、水道工務課
- ・消防本部 消防総務課、予防課、中央消防署、南消防署

※ 地方自治法第199条第2項の規定による行政監査実施に伴い、定期監査対象を年間2/3程度の部署とし、今年度は総務部、都市建設部、大東支所、大須賀支所は書類提出のみとする。

- ・学校等監査 中小学校、大坂小学校、上内田小学校、日坂小学校、倉真小学校、北中学校、城東中学校、中幼稚園、さかがわ幼稚園

3 監査の範囲

平成27年度における予算及び事務事業の執行状況

4 監査の期日

実施日	対 象
10月26日	中小学校、北中学校、中幼稚園 大坂小学校、上内田小学校、城東中学校 日坂小学校、倉真小学校、さかがわ幼稚園
10月29日	
10月30日	
11月9日	IT政策課、市民課、企画調整課、生涯学習協働推進課
11月13日	地域支援課、商工観光課、農林課
11月25日	出納局、お茶振興課、水道部(水道総務課、水道工務課)
12月4日	環境政策課、下水整備課、社会教育課、図書館
12月17日	学務課、学校教育課、危機管理部(危機管理課)、議会事務局
平成28年 1月15日	保健予防課、消防本部(消防総務課、予防課、中央消防署、南消防署)、地域医療推進課、国保年金課
1月22日	福祉課、高齢者支援課、こども希望部(こども政策課、こども希望課)
1月28日	環境経済部、健康福祉部、企画政策部(文化振興室)、教育委員会(教育政策室)

5 監査の方法

各課等から提出された資料に基づき、事前調査を行った上で、合规性・正確性のみならず、行政的視点も踏まえ、所属長(学校等監査は校長・園長)及び関係職員から、予算及び事務事業の執行状況等の説明を聴取し、質疑応答により実施した。

また、関係部長及び部調整室関係者からも、部内事業概要の説明を総括的に聴取した。

なお、より効果的な事務の執行を図るために、次の事項について留意した。

- (1) 財務に関する事務の執行が正確かつ適正に行われているか。
- (2) 事務事業の執行が合理的かつ効率的に運営されているか。
- (3) 関係帳簿、書類等の記帳及び管理が適正に行われているか。
- (4) 公金の取り扱いが適正に行われているか。
- (5) 公共施設の安全管理及び衛生管理が適切に行われているか。

6 監査の結果及び意見

監査の対象となった予算及び事務事業については、目的に沿い、法令に準拠しており、おおむね適正に執行されているものと認められた。

税金、各種使用料・負担金などの滞納金については、債権回収対策会議を中心とした協力体制と職員の資質向上により、解消に向けて着実に努力され、大いに評価する。今後も、特別徴収者の拡大・口座振替の促進等により、新たな滞納金の発生防止に努めるとともに、生活再建支援型納税相談事業の推進により、納税者等の生活に即した債権回収も尽力されたい。

委託については、同一業務の集約化や入札等価格比較での契約締結により、透明性確保と経費節減に努められたい。

工事については、毎年、翌年度に繰越される案件があるが、年度内完了を目指されたい。また、大規模工事等の予算立てが難しい現状であることから、橋梁・道路・教育施設等の長寿命化と修繕費の平準化に尽力願いたい。

時間外勤務については、同一職場内での大きな個人差が見受けられ、休日出勤の振替取得も困難な部署もある。部・課内での業務協力や、イベント等の部分委託化など、時間外勤務の減少に努め、職員の健康管理には十分留意されたい。

最後に、人口減少や少子高齢化の進展する中、第2次掛川市総合計画基本計画、地域創生総合戦略、教育大綱かけがわなどの策定・推進により、設立された地区まちづくり協議会とともに、教育・文化、健康・子育て、環境の3つの日本一と人口減少の歯止め実現に向け、各種施策に着実に取り組み、活力あるまちづくりに尽力されたい。

なお、各部署における監査の内容及び意見は、次頁以下のとおりである。

注記

- 1 表示した金額は千円単位とし、原則として百円単位は四捨五入した。そのため差額又は合計金額が一致しない場合がある。
- 2 率(%)は、原則として小数点第2位を四捨五入した。
- 3 「工事の執行」状況における抽出対象件数は、原則として300万円以上の工事とした。

企画政策部

文化振興室

(平成27年11月末日現在)

事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・39件のうち3件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(2) 工事の執行

- ・全1件について工事請負契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(3) 補助金等の交付

- ・15件のうち2件について補助金交付申請書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(4) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。

監査意見

- ・掛川城天守閣、御殿、二の丸茶室、竹の丸については、指定管理者と連携し、入館者の増加に努めるとともに、施設修繕にあつては中長期計画のもと、費用の平準化と長寿命化に努められたい。
- ・施設周辺の市民や市内の様々な施設、周辺市との連携により、文化日本一を目指して尽力されたい。
- ・職員の時間外勤務が月平均で約71時間と多くなっている。人員の増加やイベントの委託等による事務の軽減、部内協力体制の構築を検討され、職員負担の低減を図られたい。

事務事業の執行状況

(1) 委 託 事 業

- ・16件のうち2件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(2) 補助金等の交付

- ・全2件について補助金交付申請書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(3) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・新規1件、既存2件について抜き打ち現物確認したところ、適正に管理・有効に活用されていた。

(4) 郵券等の管理状況（抜き打ち）

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、今年度分の検印がされていなかったため、適正に処理するよう指導した。
- ・終業後は施錠保管する等、管理体制は適切であった。

監査意見

- ・第2次総合計画策定、地域創生総合戦略の推進や総合教育会議の運営等、行政の中核としての成果を高く評価する。今後は、各種施策が横の連携をもって着実に進むよう、進行管理と全体の調整に尽力されたい。
- ・地方分権が進み業務量が増大する今日、職員削減は行政サービスの低下を招きかねない。業務量に見合う適正な人員配置を視野に入れた改革の推進を願う。
- ・ふるさと納税については、返礼品種類の増加努力等により3億円を超す寄附金が集まり、返礼の特産品は、全国への掛川市の魅力発信効果も高い。今後も、更なる事業推進に努められたい。
- ・課内職員の時間外勤務に、監査対象期間内の月平均で約85時間の偏りが生じている。係間の互換性を構築する等、業務量の平準化と労働時間の適正化に努められたい。

事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・11件のうち2件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(2) 補助金等の交付

- ・75件のうち4件について補助金交付申請書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(3) 備品の管理状況

- ・備品台帳の照合が前回の定期監査で指導しているが行われておらず、新規4件の台帳及び廃棄物件の処分調書が作成されていないため、適正に処理するよう指導した。

(4) 公金マニュアルの運用状況（抜き打ち）

- ・1件の公金マニュアルの取扱について確認したところ、一部マニュアルと相違した運用をしていたため、管理方法を含めてマニュアルの見直しと適正な運用をするよう指導した。

監査意見

- ・協働によるまちづくり推進の核となる地区まちづくり協議会の活動は、高齢化率や商店街の空洞化、地区のしきたり等により状況や課題も様々であり、差が生じると思われる。良い事例や活動内容を、全市で共有する場を設けるなど、まちづくり協働センターを中心に、各地区の取り組みが充実していくよう努力されたい。
- ・男女共同参画について、条例改正を契機とし、市民・企業の意識改革に努め、女性や若者等が多数活躍できる仕組みづくりに尽力されたい。
- ・地域生涯学習センターやまちづくり団体、コミュニティ施設等への交付金や補助金を多く抱えているが、費用対効果の検証と定期的な見直しを行い、既得権化することのないよう努められたい。

事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・52件のうち3件について委託契約書等関係書類を審査した結果、1件について契約書に記載すべき保証金の免除に関する記載がなかったため、適正に処理するよう指導した。

(2) 補助金等の交付

- ・4件のうち2件について補助金交付申請書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(3) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。

(4) 郵券等の管理状況（抜き打ち）

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、現物が多く受払簿の記載が漏れていた。また、今年度分の検印がされていなかったため、適正に処理するよう指導した。
- ・終業後は施錠保管する等、管理体制は適切であった。

監査意見

- ・市内外から高い評価を受けた協働による希望の森づくりプロジェクトにより、引き続き森林再生と協働事業への参加者増加に努められたい。
- ・バス交通対策事業について、利用促進に努めるとともに、費用対効果を念頭に、地域福祉バス・デマンド型タクシー等、様々な代替え手法についても検討の上、事業推進されたい。また、循環バスの運行については市への高額な財政負担となっている。料金値上げも視野に利用者負担を検討されたい。
- ・中山間地域の振興については、掛川市中山間地域を考える会との連携により、空き家バンクを始めとした活動支援に尽力されたい。
- ・課内職員の時間外勤務に、監査対象期間内の月平均で約43時間の偏りが生じている。係間の互換性を構築する等、業務量の平準化と労働時間の適正化に努められたい。

I T 政策課

(平成27年9月末日現在)

事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・43件のうち4件について委託契約書等関係書類を審査した結果、「基幹系住民基本台帳システム等に関する社会保障・税番号制度対応業務」委託について、契約書添付書類内の一部に記載誤りがあったため、業者指導も含め適正に処理するよう指導した。

(2) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・新規1件、既存2件について抜き打ち現物確認したところ、適正に管理・有効に活用されていたが、廃棄1件について、不用品決定処分調書が作成されていなかったため、作成を指導した。

監査意見

- ・財務会計システムの更新は、事務の効率化と将来コストの削減を目標に、システム開発されたい。
- ・市民生活の向上、産業の充実などに利活用できるよう、ICTを活用した行政情報の提供に努められたい。
- ・電子データの管理・保管については、情報漏洩、災害への万全な備えに尽力されたい。また、職員へのセキュリティポリシーの遵守徹底と啓発は、引き続き定期的に行うよう努められたい。
- ・ノーペーパーワーキングの促進と無線LAN環境整備により、業務の省力化、効率化が図られるよう、引き続き検討されたい。

市 民 課

(平成27年9月末日現在)

事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・7件のうち4件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(2) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・既存2件について抜き打ち現物確認したところ、適正に管理・有効に活用されていた。

(3) 郵券等の管理状況（抜き打ち）

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に処理されており計数は一致した。
- ・終業後は施錠保管する等、管理体制も適切であった。

(4) 公金マニュアルの運用状況（抜き打ち）

- ・2件の公金マニュアルの取扱について確認したところ、適正に運用されていた。

監査意見

- ・マイナンバー制度の推進にあつては、個人情報保護に最善の注意を払われたい。
- ・連雀出張所について1時間当たり5件の利用状況となっているが、住民票と印鑑証明書のコンビニ交付は夜間利用もできるため交付件数が増加しており、市役所では毎週木曜日に窓口延長を行っている。連雀出張所については廃止を視野に検討されたい。なお、サービスの向上と経費削減のため、コンビニでの戸籍や税証明の交付についても今後検討されたい。

健康福祉部

福祉課

(平成27年11月末日現在)

事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・43件のうち3件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(2) 補助金等の交付

- ・11件のうち3件について補助金交付申請書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(3) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・新規12件について抜き打ち現物確認したところ、適正に管理・有効に活用されていた。

(4) 郵券等の管理状況（抜き打ち）

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、郵券受払簿は適正に処理されており計数は一致した。また、終業後は施錠保管する等管理体制も適切であった。

(5) 公金マニュアルの運用状況（抜き打ち）

- ・1件の公金マニュアルの取扱について確認したところ、一部実際の運用とマニュアルが相違していたため、日中の管理方法も含めマニュアルを見直すよう指導した。

監査意見

- ・地区まちづくり協議会の設立により、地区福祉協議会が組織の一部として入っていくことが予想されるが、そのあり方を検討する中で、地域福祉の推進体制確立を目指されたい。
- ・「障がい者新規就労500人サポート事業」は、企業や市民の理解と協力を深め、障がい者が安心して働ける雇用・就業の環境づくりと雇用所確保に努められたい。
- ・住宅新築資金等貸付金回収にあつては、滞納繰越分が増加傾向にあるため、徴収強化に努められたい。
- ・保護司会や民生委員・児童委員協議会、社会福祉協議会を始めとした社会福祉団体は、今後の市の政策を進める上で重要な組織である。会の維持・強化を支えるよう適正な補助と見直しを行い、地域福祉の向上に努められたい。また、社会福祉協議会等一部団体において、会費として納められた一部が、地区組織に支出されている。補助対象経費が二重計上にならないよう、徴収の簡素化や資金の透明性を確保するよう、指導されたい。
- ・課内職員の時間外勤務に、監査対象期間内の月平均で約48時間の偏りが生じている。係間の互換性を構築する等、業務量の平準化と労働時間の適正化に努められたい。

事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・ 35件のうち4件について委託契約書等関係書類を審査した結果、「敬老会開催委託」の実績報告書が契約書に謳われている期限を過ぎているにも関わらず、提出がされていなかったため、受託者指導も含め適正に処理するよう指導した。

(2) 補助金等の交付

- ・ 5件のうち2件について補助金交付申請書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(3) 備品の管理状況

- ・ 備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・ 既存1件について抜き打ち現物確認したところ、適正に管理・有効に活用されていた。

(4) 郵券等の管理状況（抜き打ち）

- ・ 郵券受払簿と現物を実査した結果、郵券受払簿は適正に処理されており計数は一致した。また、終業後は施錠保管する等管理体制も適切であった。

(5) 公金マニュアルの運用状況（抜き打ち）

- ・ 3件の公金マニュアルの取扱について確認したところ、適正に運用されていた。

監査意見

- ・ 要介護者及びその家族への支援体制の充実、予防対策の強化等、高齢者支援事業の推進により、健康増進に努め、介護給付事業費の低減に努められたい。
- ・ 介護認定結果については、部門ごとの事務効率化を図り、法令を遵守した30日以内に通知されたい。
- ・ 公平負担の原則に反することのないよう、介護保険料の滞納繰越分の収納率向上と新たな滞納金の発生防止に努力されたい。
- ・ 生きがい活動支援事業や敬老会事業、シルバー人材センターや老人クラブ事業など多額な公金の支出を行っているが、費用対効果の検証を充分に行い、効果的な高齢者福祉事業の推進に努められたい。

事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・46件のうち4件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(2) 工事の執行

- ・全1件について工事請負契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(3) 補助金等の交付

- ・3件のうち1件について補助金交付申請書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(4) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・新規3件、既存3件について抜き打ち現物確認したところ、適正に管理・有効に活用されていた。

(5) 郵券等の管理状況（抜き打ち）

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、郵券受払簿は適正に処理されており計数は一致した。また、終業後は施錠保管する等管理体制も適切であった。

監査意見

- ・育児不安軽減のための訪問指導、不妊治療費助成、他部門との連携による子育て支援等により、「健康・子育て日本一」を目指し尽力されたい。
- ・医療機関等との連携により予防検診体制の一層の充実を図り、市民の健康維持に尽力されたい。
- ・健康応援店、健康づくり実践事業所の増加と質の向上、健康づくり推進協議会を始めとした組織との連携により、市民のお達者度の向上に努められたい。
- ・徳育保健センターは、床の傷み、空調設備等、早急に対応が必要な状況となっている。早期改修により長寿命化を図られたい。
- ・課内職員の時間外勤務に、監査対象期間内の月平均で約40時間の偏りが生じている。係間の互換性を構築する等、業務量の平準化と労働時間の適正化に努められたい。

国保年金課

(平成27年11月末日現在)

事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・19件のうち5件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(2) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・既存2件について抜き打ち現物確認したところ、適正に管理・有効に活用されていた。

(3) 郵券等の管理状況（抜き打ち）

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、郵券受払簿は適正に処理されており計数は一致した。また、終業後は施錠保管する等管理体制も適切であった。

(4) 公金マニュアルの運用状況（抜き打ち）

- ・2件の公金マニュアルの取扱について確認したところ、適正に運用されていた。

監査意見

- ・特定健診の受診率向上やジェネリック医薬品の普及啓発により、医療費の抑制に尽力されたい。
- ・国民健康保険税の収入未済は昨年同期より減少しているものの、多額である。引き続き徴収部門との連携、口座振替の推進による収納確保と適正な資格管理により、新たな滞納金の発生防止に努められたい。
- ・課内職員の時間外勤務に、監査対象期間内の月平均で約43時間の偏りが生じている。係間の互換性を構築する等、業務量の平準化を図られたい。

地域医療推進課

(平成27年11月末日現在)

事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・45件のうち6件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(2) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・備品は庁外（ふくしあ）保管のため、抜き打ち実査はなし。

(3) 公金マニュアルの運用状況（抜き打ち）

- ・1件の公金マニュアルの取扱について確認したところ、適正に運用されていた。

監査意見

- ・ふくしあの「第4回健康寿命をのぼそう！アワード 厚生労働大臣優秀賞」受賞は、「健康日本一」に向けて、大きな弾みとなった。今後も、医療・保健・福祉・介護機関等の更なる連携強化により、在宅介護における様々な問題解決に努められたい。また、後継者の育成や専門職員の確保により、更なる支援体制の確立を目指されたい。
- ・旧市立総合病院の未納医療費回収については、弁護士会への委託等、費用対効果を検証の上、効率的な方法により早期解消に努められたい。
- ・高齢化により、在宅医療、在宅介護の需要増加が予想されるため、医師会等との連携により在宅医療専門医師誘致の検討等、地域医療体制の強化に尽力されたい。

こども希望部

こども政策課

(平成27年11月末日現在)

事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・7件のうち2件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(2) 補助金等の交付

- ・全1件について補助金交付申請書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

監査意見

- ・掛川市子育て総合案内サイト「かけっこ」は、市民の子育ての不安解消に寄与するものとして大いに期待でき、評価できるものである。今後は、より多くの利用がされるように、PRと内容の充実に努められたい。
- ・待機児童解消のため保育施設の充実に努めているが、整備した結果、需要を掘り起こし、依然として待機児童が増加している状況である。今後も保育施設の整備や保育士確保に努めるとともに、大東大須賀区域の認定こども園化については、市民の意見を聞き、早期実現に尽力されたい。

こども希望課

(平成27年11月末日現在)

事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・66件のうち3件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(2) 補助金等の交付

- ・76件のうち5件について補助金交付申請書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(3) 備品の管理状況

- ・新規購入した一部の備品について、台帳が未作成だったため、速やかに作成するよう指導した。
- ・備品は庁外（学童保育所等）保管のため、抜き打ち実査はなし。

(4) 郵券等の管理状況（抜き打ち）

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、現物残高が多く、8月11日以降、受払簿の記載がされていないため、財務会計システム等による書類提出を求め、確認した。また、庁内職場であり、郵券の保管を少なくすることと、管理徹底を指導した。

(5) 公金マニュアルの運用状況（抜き打ち）

- ・1件の公金マニュアルの取扱について確認したところ、適正に運用されていた。

監査意見

- ・待機児童解消対策として、保育施設の整備や保育士確保に努め、子育て支援の充実に努められたい。また、公立幼稚園預かり保育の実施にあたっては、体制や施設の充実に努められたい。
- ・放課後児童健全育成事業にあつては、費用面や課題の検討を行い、教育委員会、学校、学童保育所、地域との連携により、事業の充実に努められたい。
- ・要支援児の増加や、幼稚園就園奨励費補助の制度改正による事務の複雑化等により、職員の負担が増加している。職員体制の充実、専門員の配置・確保等を促進し、安定した教育・保育に尽力されたい。

環境経済部

環境政策課

(平成27年10月末日現在)

事務事業の執行状況

(1) 委託事業

・75件のうち3件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(2) 工事の執行

・2件のうち1件について工事請負契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(3) 補助金等の交付

・9件のうち2件について補助金交付申請書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(4) 備品の管理状況

・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。

・新規1件、既存1件について抜き打ち現物確認したところ、適正に管理・有効に活用されていた。

(5) 公金マニュアルの運用状況（抜き打ち）

・2件の公金マニュアルの取扱について確認したところ、前回指摘した点は改善されており適正に運用されていた。

可燃ごみ排出量

(単位：t・%)

区 分	27年9月末実績	26年度実績①	25年度実績②	増減 ①－②	対比 ①÷②
排 出 量	(半期) 12,235	22,836	23,122	△ 286	98.8
うち市収集分	(半期) 8,798	16,476	16,581	△ 105	99.4

監査意見

- ・「環境日本一」を目指し、ごみ減量、再生可能エネルギーの利用促進、雇用の創出にも繋がる未利用木材を活用したバイオマスの事業推進に尽力されたい。
- ・富士見台霊園の返還された墓所については、永代使用希望待機者への速やかな貸与に努められたい。
- ・本年度策定する環境基本計画について、市民への周知と協働による取り組み推進により、着実な成果を期待する。
- ・課内職員の時間外勤務に、監査対象期間内の月平均で約48時間の偏りが生じている。業務量の平準化と労働時間の適正化に努められたい。

下水整備課

(平成27年10月末日現在)

事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・63件のうち3件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(2) 工事の執行

- ・15件のうち1件について工事請負契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(3) 補助金等の交付

- ・5件のうち1件について補助金交付申請書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(4) 郵券等の管理状況（抜き打ち）

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に処理されており計数は一致した。
また、終業後は施錠保管する等、管理体制も適切であった。

(5) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・既存4件について抜き打ち現物確認したところ、適正に管理・有効に活用されていた。

(6) 公金マニュアルの運用状況（抜き打ち）

- ・1件の公金マニュアルの取扱について確認したところ、適正に運用されていた。

監査意見

- ・公共下水道事業については、接続率の向上を図るとともに、受益者負担金・使用料における未収金の徴収、新たな滞納金の発生防止に努められたい。なお、今後においては将来経費の負担軽減、耐震性等を検証し、下水道計画の見直しも視野に事業推進されたい。
- ・特別会計から企業会計への移行については、計画に沿った着実な事業推進に努められたい。
- ・課内職員の時間外勤務に、監査対象期間内の月平均で約48時間の偏りが生じている。係間の互換性を構築する等、業務量の平準化と労働時間の適正化に努められたい。

事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・58件のうち3件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(2) 補助金等の交付

- ・16件のうち3件について補助金交付申請書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(3) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・備品は庁外（とうもんの里等）保管のため、抜き打ち実査はなし。

(4) 公金マニュアルの運用状況（抜き打ち）

- ・8件の公金マニュアルの取扱について確認したところ、適正に運用されていた。

9月末日現在の認定農家数（経営体数）比較

	個人			①－②	法人			③－④
	27年①	26年	25年②		27年③	26年	25年④	
掛川地区	318	316	318	0	10	10	7	3
大東地区	91	92	99	△ 8	10	9	9	1
大須賀地区	57	57	59	△ 2	5	5	5	0
計	466	465	476	△ 10	25	24	21	4

監査意見

- ・TPP、耕作放棄地の増加、高齢化や後継者不足、有害鳥獣等、農業を取り巻く情勢は厳しいが、農業委員・地域の担い手農家・農協・企業と連携し、「人・農地プラン」の推進により、耕作放棄地の解消、後継者の確保に努められたい。
- ・農産物の地産地消事業は、農産物の安定供給と生産者の安定経営に資するよう、更なる事業推進に尽力されたい。
- ・森林機能保全の効果は、温暖化防止やゲリラ豪雨対策等多方面にわたる。森林組合等との連携強化により、林道の維持や林業の支援強化に努められたい。
- ・イベントの一部業務委託化や、市民、団体との協働など、イベントのあり方を検討し、休日出勤の振替休暇の完全取得に努められたい。

事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・ 2件のうち1件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(2) 補助金等の交付

- ・ 6件のうち3件について補助金交付申請書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(3) 郵券等の管理状況（抜き打ち）

- ・ 掛川茶振興協会の郵券について、返信用切手が未使用で返却されたが、受払簿に記載しなかったため、受払簿と現物残高が不一致であった。また、検印欄がなかったため、市の様式に準じた受払簿に変更し、適正な管理を行うよう指示した。

(4) 公金マニュアルの運用状況（抜き打ち）

- ・ 商工会議所から移管された「掛川茶振興協会」の公金マニュアルがなかったため、作成を指示した。印鑑・通帳は適切に保管されていた。

監査意見

- ・ 世界農業遺産「茶草場農法」、ミラノ国際博覧会出展、ローマ法王への献上、全国品評会での好成績、健康メニューの普及等、様々なPR効果を活用し、掛川茶の販路拡大に努められた。今後も、茶園共同管理の推進による生産性の向上とコスト削減、他産地との差別化などに、生産者・農協・茶商と連携して取り組み、適正な支援策により品質の向上と更なる販路の拡大を図り、「お茶のまち掛川」の発展に努められたい。
- ・ 緑茶の効能研究結果については、早期論文発表を依頼し、消費拡大に努められたい。
- ・ 課内職員の時間外勤務に、監査対象期間内の月平均で約44時間の偏りが生じている。業務量の平準化と労働時間の適正化に努められたい。

事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・53件のうち3件について委託契約書等関係書類を審査した結果、「大浜公園桜管理業務委託」について契約書に記載すべき保証金の免除に関する記載がなかったため、適正に処理するよう指導した。

(2) 補助金等の交付

- ・21件のうち3件について補助金交付申請書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(3) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・既存5件について抜き打ち現物確認したところ、適正に管理・有効に活用されていた。

監査意見

- ・新エコポリス第3期工業団地については、民間財源活用策も検討・研究の上、費用対効果を念頭に産業基盤強化・雇用拡大に繋げるべく事業推進されたい。
- ・広域連携による観光客の誘致、富士山静岡空港利用の訪日外国人の取り込みに尽力され、観光産業の振興に努められたい。
- ・内陸フロンティア推進区域を始め、市内への新規企業誘致に引き続き尽力されたい。また、既存企業や若者が新たな分野へチャレンジする際の創業支援により、若者の定住と地域経済の活性化を推進されたい。
- ・商店街におけるイベントや駅前東街区市街地再開発事業については後方支援を行い、西街区再開発事業が一体となり、駅前商業の活性化と賑わいが創出されるよう、尽力されたい。
- ・課内職員の時間外勤務に、監査対象期間内の月平均で約57時間の偏りが生じている。また、イベントによる振替休暇取得が困難な状態である。イベントの一部業務委託化や、市民や団体との協働など、イベントのあり方を統合を含め検討し、休日出勤の振替休暇の完全取得に努められたい。また、係間の互換性を構築する等、業務量の平準化と労働時間の適正化に努められたい。

危機管理部

危機管理課

(平成27年10月末日現在)

事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・17件のうち3件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(2) 工事の執行

- ・7件のうち1件について工事請負契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(3) 補助金等の交付

- ・5件のうち2件について補助金交付申請書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(4) 郵券等の管理状況（抜き打ち）

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、計数は一致したが、前回指導した検印がなかったため、適正な処理を指導した。
- ・終業後は施錠保管する等管理体制は適切であった。

(5) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・新規1件、既存7件について抜き打ち現物確認したところ、適正に管理・有効に活用されていた。

(6) 公金マニュアルの運用状況（抜き打ち）

- ・1件の公金マニュアルの取扱について確認したところ、適正に運用されていた。

監査意見

- ・今後は交通安全対策、防犯対策、防災対策ともに、地区まちづくり協議会を主体とした協働推進が重要になると推測される。地区ごとの温度差で、体制や取り組みに差が生まれまいよう、尽力されたい。
- ・「掛川市地震・津波アクションプログラム2014」の進捗管理と、遅れている項目の早期実施に努められたい。
- ・課内職員の時間外勤務に、監査対象期間内の月平均で約56時間の偏りが生じている。係間の互換性を構築する等、業務量の平準化を図られたい。

出 納 局

(平成27年9月末日現在)

事務事業の執行状況

(1) 県収入証紙の売払状況

- ・ 県収入証紙は、前年繰越額 5,405千円(2,650枚)、上半期実績は、購入額 5,298千円(購入枚数 1,700枚)に対し、売りさばき額 7,121千円(売払枚数1,995枚)となり、手数料として172千円(購入金額×3.24%)が発生している。

(2) 預り金会計の管理状況

- ・ 預り金会計は掛川市土地開発公社会計ほか5会計である。
収入金額 27,623,452千円、支出金額 26,023,927千円、差し引き現在高 1,599,525千円で、全額が銀行預かりとなっている。

(3) 委託事業

- ・ 全1件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(4) 備品の管理状況

- ・ 備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・ 既存2件について抜き打ち現物確認したところ、適正に管理・有効に活用されていた。

(5) 公金マニュアルの運用状況(抜き打ち)

- ・ 3件の公金マニュアルの取扱について確認したところ、適正に運用されていた。

監査意見

- ・ 請求書への受付印がない等の簡易ミスによる担当課への伝票の返戻が依然として減っていない。特に4月の異動時期が多いため、周知徹底・改善を図られたい。
- ・ 歳計現金、預り金等の会計処理は適正であり、基金、証券、証書類の管理保管も適切であった。
- ・ つり銭資金の交付においては、会計規則による適正執行に加え、交付後の適切な管理体制が継続されるよう指導監督されたい。

教育委員会

教育政策室

(平成27年11月末日現在)

事務事業の執行状況

(1) 備品の管理状況

- ・ 備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・ 既存3件について抜き打ち現物確認したところ、適正に管理・有効に活用されていた。

(2) 郵券等の管理状況（抜き打ち）

- ・ 現物保管はなく、郵券受払簿は適正に処理されていた。

(3) 公金マニュアルの運用状況（抜き打ち）

- ・ 1件の公金マニュアルの取扱について確認したところ、適正に運用されていた。

監査意見

- ・ 「人づくり構想かけがわ」の基本目標「夢実現に向かう、心豊かで凜とした市民の育成」の達成に向け尽力されたい。
- ・ 中学校区学園化構想における「目指す子ども像」の目標に向け、保幼小中と地域との連携により、地域に根ざした更なる教育活動の推進に努められたい。
- ・ 放課後、土曜日の子育て支援のあり方については、総合教育会議を核として子ども希望部等との連携により、安全・安心な環境づくりに注力されたい。

事務事業の執行状況

(1) 委 託 事 業

- ・ 113件のうち6件について委託契約書等関係書類を審査した結果、「給食文化苑こうようの丘調理業務委託」の支払いについて、契約書本文と別紙の記載が相違していたため、適正に処理するよう指導した。

(2) 工 事 の 執 行

- ・ 6件のうち1件について工事請負契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(3) 備品の管理状況

- ・ 備品台帳は整備されていたが、廃棄について、こうようの丘及び大東給食センター分の「不用品決定処分調書」が作成されていなかったため、早急に作成するよう指導した。
また、事前調査後に、共同調理場の廃棄分記載漏れの報告があり、備品管理事務処理の職員の認識の確認、指導するよう指導した。
- ・ 既存2件について抜き打ち現物確認したところ、適正に管理・有効に活用されていた。

(4) 公金マニュアルの運用状況（抜き打ち）

- ・ 1件の公金マニュアルの取扱について確認したところ、適正に運用されていた。

監査意見

- ・ 屋内運動場は、体育授業はもとよりスポーツ団体への貸し出しや災害時の避難所に活用されるため、早急に耐震化を進められたい。
- ・ 学校給食は、施設の老朽化に伴う新学校給食センター建設事業を始め、地場産の食材活用等、常に安全・安心を意識した事業推進に努められたい。
- ・ 学校給食費自己負担金において、多額な収入未済が生じている。公平負担の原則に反することのないよう、児童手当からの天引きや支払督促等、未収金の早期回収と新たな滞納金の発生防止に努力されたい。
- ・ 給食センターの備品において、磁気食器やトレイなど毀損しやすいものが登録されている。毀損の都度、廃棄手続きを行うことは事務量の増加につながるため、備品登録の基準見直しについて検討されたい。

学校教育課

(平成27年10月末日現在)

事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・ 22件のうち4件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(2) 備品の管理状況

- ・ 課の備品台帳について、26年度の照合がされていなかったため、適正な処理をするよう指導した。
- ・ 既存2件について抜き打ち現物確認したところ、適正に管理・有効に活用されていた。

(3) 郵券等の管理状況（抜き打ち）

- ・ 郵券受払簿と現物を実査した結果、受払簿残高に対して現物残高が847円分多く、受払簿の記載が漏れていた。前回の定期監査でも指導したが、是正されていなかったため、適正な処理をするよう強く指導した。

監査意見

- ・ ICTの活用、ALTによる英語教育、地域の人材を活用した総合学習、地元根ざした報徳の教えを生かした道徳教育等により、確かな学力と健やかな心身を兼ね備えた子どもの育成に尽力されたい。
- ・ 課内職員の時間外勤務に、監査対象期間内の月平均で約42時間の偏りが生じている。業務量の平準化を図られたい。

事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・106件のうち3件について委託契約書等関係書類を審査した結果、「松ヶ岡(旧山崎家住宅)耐震診断及び修理計画業務委託」において、業務代理人通知書中の契約年月日の記載が相違していたため、適正に処理するよう指導した。

(2) 工事の執行

- ・全1件について工事請負契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(3) 補助金等の交付

- ・8件のうち3件について補助金交付申請書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(4) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備されていたが、廃棄について「不用品決定処分調書」が作成されていなかったため、早急に作成するよう指導した。
- ・既存3件について抜き打ち現物確認したところ、適正に管理・有効に活用されていた。新規備品は庁外保管のため、抜き打ち実査はなし。

(5) 公金マニュアルの運用状況（抜き打ち）

- ・17件の公金マニュアルを確認したところ、適正に作成されていた。

監査意見

- ・松ヶ岡プロジェクトは、多くの市民の賛同を得るよう歴史や文化価値のPRに努め、早期目標達成に向け尽力されたい。
- ・スポーツ振興事業は、体育協会や市民との協働により、様々なスポーツ教室やイベントの開催を行い、スポーツ人口の増加に尽力されたい。
- ・体育施設や文化施設について、将来の維持管理費等を精査し、統廃合や改築、修理について、費用対効果を検証され、計画的に無駄のないよう適切な公金投資に努められたい。
- ・指定管理者の委託については、効果の検証や委託費の算定を複数人で行い、効率的・効果的な指定管理運営がされるよう留意されたい。

事務事業の執行状況

(1) 委 託 事 業

- ・ 26件のうち5件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(2) 備品の管理状況

- ・ 備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・ 既存4件について抜き打ち現物確認したところ、適正に管理・有効に活用されていた。

(3) 郵券等の管理状況（抜き打ち）

- ・ 郵券受払簿と現物を実査した結果、郵券受払簿は適正に処理されており計数は一致した。また、終業後は施錠保管する等、管理体制も適切であった。

(4) 公金マニュアルの運用状況（抜き打ち）

- ・ 1件の公金マニュアルの取扱について確認したところ、適正に運用されていた。

監査意見

- ・ 市民ニーズに沿った講座の開催等により、図書館利用者の増加に努め、商工観光課との連携による就業支援など、地域の課題を解決する取り組みにも尽力されたい。
- ・ 施設の老朽化に伴う改修については、図書館運営の方向性も含め計画策定されたい。
- ・ ボランティアとの協働により、魅力ある図書館運営、学びや情報の拠点として、読書の好きな好奇心あふれる市民の育成に尽力されたい。

事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・10件のうち2件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(2) 補助金等の交付

- ・5件のうち2件について補助金交付申請書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(3) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・新規1件、既存3件について抜き打ち現物確認したところ、適正に管理・有効に活用されていた。

(4) 公金マニュアルの運用状況（抜き打ち）

- ・1件の公金マニュアルの取扱について確認したところ、適正に運用されていた。

議会報告会開催実績

テーマ(1)「(仮)かけがわ健康長寿基本条例への取組」

テーマ(2)「若者に魅力ある掛川市」

会 場	開 催 日	参加実績人数
大東北公民館	11月4日(水)	45
原谷地域生涯学習センター	11月5日(木)	43
大須賀支所2階市民交流センター	〃	47
大東支所3階市民交流センター	11月6日(金)	69
初馬会館	11月10日(火)	92
掛川市役所4階会議室	〃	53
桜木ホール	11月11日(水)	58
南郷地域生涯学習センター	11月12日(木)	95
栄川中学校多目的ホール	11月13日(金)	50

監査意見

- ・今後とも、インターネット中継・議会報告会・議会だより等により、市民に開かれた透明性の高い議会運営に努められたい。
- ・事務局は、議会の「監視・調査・政策提案機能」をサポートする機関であることから、研修会への参加等により、能力の向上に研鑽されたい。

水 道 部

(平成27年 9 月末日現在)

〈上水道事業〉

1 業務の執行状況

区 分	年間予定量 ①	上半期実績 ②	前年同期 ③	②÷①	②÷③
給 水 件 数 (件)	48,000	46,803	46,334	97.5 %	101.0 %
年間総給水量 (m ³)	14,479,000	7,172,680	7,168,201	49.5 %	100.1 %
一日平均給水量(m ³)	39,560	39,195	39,170	99.1 %	100.1 %
給 水 人 口 (人)	/	116,092	116,304	/	99.8 %
配 水 量 (m ³)		8,447,075	8,495,550		99.4 %
有 収 率 (%)		84.91	84.38		/

- ・ 上半期の給水件数は、46,803件で前年同期比 469件 (1.0%) 増加したが、給水人口は、116,092人で前年同期比 212人 (△0.2%) 減少した。
- ・ 給水量は、7,172,680m³で前年同期比 4,479m³(0.1%) 増加した。
- ・ 有収率は、前年同期比 0.53ポイント上昇した。

2 事務事業の執行状況

(1) 委 託 事 業

- ・ 21件のうち3件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(2) 工 事 の 執 行

- ・ 13件のうち2件について工事請負契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(3) 郵券等の管理状況 (抜き打ち)

- ・ 郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に処理されており計数は一致した。
また、終業後は施錠保管する等管理体制も適切であった。

(4) 備品の管理状況

- ・ 備品はパソコン管理され、適正に処理されていた。
- ・ 既存1件について抜き打ち現物確認したところ、適正に管理・有効に活用されていた。

(5) 公金マニュアルの運用状況 (抜き打ち)

- ・ 2件の公金マニュアルの取扱について確認したところ、適正に運用されていた。

3 予算の執行状況

(1) 収益的収入・支出〔消費税を含む〕

(単位：千円、%)

区	分	年間予定額 ①	上半期発生額 ②	前年上半期 ③	②÷①	②÷③
収 入	水道事業収益	3,096,752	1,405,706	1,382,389	45.4	101.7
	1 営業収益	2,802,371	1,383,841	1,362,015	49.4	101.6
	1 給水収益	2,750,000	1,361,489	1,341,272	49.5	101.5
	2 受託工事収益	2,164	965	826	44.6	116.8
	3 その他営業収益	50,207	21,387	19,917	42.6	107.4
	2 営業外収益	294,378	21,865	19,845	7.4	110.2
	1 受取利息及び配当金	3,600	600	600	16.7	100.0
	2 他会計補助金	1,861	0	0	0.0	—
	3 加入金	15,000	9,385	6,685	62.6	140.4
	4 長期前受金戻入	257,000	0	0	0.0	—
5 雑収益	16,917	11,880	12,560	70.2	94.6	
3 特別利益	3	0	529	0.0	—	
1 固定資産売却益	1	0	529	0.0	—	
2 過年度損益修正益	1	0	0	0.0	—	
3 その他特別利益	1	0	0	0.0	—	
支 出	水道事業費用	3,040,792	1,015,652	1,010,931	33.4	100.5
	1 営業費用	2,885,753	947,921	927,344	32.8	102.2
	1 原水及び浄水費	1,519,699	759,862	750,370	50.0	101.3
	2 配水及び給水費	241,354	96,749	86,341	40.1	112.1
	3 受託工事費	5,435	4,303	2,224	79.2	193.5
	4 総係費	202,409	85,002	86,707	42.0	98.0
	5 減価償却費	903,246	0	0	0.0	—
	6 資産減耗費	10,100	0	0	0.0	—
	7 その他営業費用	3,510	2,004	1,702	57.1	117.7
	2 営業外費用	128,382	51,175	54,101	39.9	94.6
	1 支払利息及び企業債取扱諸費	102,982	51,140	53,924	49.7	94.8
	2 雑支出	400	35	177	8.8	19.8
	3 消費税及び地方消費税	25,000	0	0	0.0	—
3 特別損失	16,657	16,556	29,486	99.4	56.1	
1 固定資産売却損	1	0	0	0.0	—	
2 過年度損益修正損	100	0	0	0.0	—	
3 その他特別損失	16,556	16,556	29,486	100.0	56.1	
4 予備費	10,000	0	0	0.0	—	

- ・「長期前受金戻入」や「減価償却費」を年度末に計上するため、水道事業収益・費用共に年間予定額対比は低いものとなっている。

(2) 資本的収入・支出〔消費税を含む〕

(単位：千円、%)

区 分		年間予定額 ①	上半期発生額 ②	前年上半期 ③	②÷①	②÷③
収 入	資本的収入	365,230	0	893	0.0	—
	1 負担金	50,350	0	422	0.0	—
	1 工事負担金	50,350	0	422	0.0	—
	2 他会計支出金	17,148	0	0	0.0	—
	1 他会計負担金	11,000	0	0	0.0	—
	2 他会計補助金	6,148	0	0	0.0	—
	4 企業債	250,000	0	0	0.0	—
	5 国庫支出金	33,000	0	0	0.0	—
	9 固定資産売却代金	1	0	471	0.0	—
	10 その他資本的収入	14,731	0	0	0.0	—
1 貸付金返済収入	14,731	0	0	0.0	—	
支 出	資本的支出	1,356,846	414,708	209,635	30.6	197.8
	1 建設改良費	1,018,499	247,750	44,507	24.3	556.7
	1 送配水設備改良事業費	1,016,403	247,137	44,015	24.3	561.5
	2 固定資産購入費	2,096	614	492	29.3	124.8
	2 企業債償還金	336,050	166,958	165,128	49.7	101.1
3 国庫補助金返還金	2,297	0	0	0.0	—	

・年間予定額に対する上半期発生額の比率は、建設改良等にもなう収支が年度末に集中するため、収入・支出とも低いものとなっている。

・9月末現在の工事進捗率(契約額ベース)は、下記のとおりである。

一般配水管改良事業	50.8 %
公共事業関連事業	42.2 %
老朽管更新事業	96.9 %
配水施設関連事業	18.6 %
機械設備改良事業	7.3 %

4 上半期の決算状況〔消費税を除く〕

(単位：千円)

	27年度上半期	26年度上半期	増 減
営業収益	1,281,445	1,277,888	3,557
営業費用	884,906	865,904	19,002
営業外収益	21,125	19,305	1,820
営業外費用	51,173	54,093	△ 2,920
特別利益	0	529	△ 529
特別損失	16,556	29,486	△ 12,930
経常利益	366,491	377,196	△ 10,705
上半期純利益	349,935	348,239	1,696

〈簡易水道事業〉

事業実績

区 分	27年9月末実績①	26年度実績	17年度実績②	増減 ①－②	対比 ①÷②
給水件数 (件)	241	245	292	△ 51	82.5
給水人口 (人)	703	706	927	△ 224	75.8
年間総配水量 (m ³)	(半期) 46,368	89,622	100,047		
年間総有収水量 (m ³)	(半期) 38,911	74,300	89,260		
有収率 (%)	83.9	82.9	89.2	△ 5.3	

※ 給水件数には、人口をカウントしない農業施設等も含まれる。

監査意見

〔上水道事業〕

- ・上半期の営業収益は、給水件数・給水量の増加により、前年同期比 3,557千円 (0.3%) 増加したが、修繕費の増加により営業費用が前年同期比 19,002千円 (2.2%) 増加し、経常利益は前年同期比 10,705千円 (△2.8%) 減少となった。また、賞与引当金等の特別損失減少により上半期純利益は前年同期比 1,696千円 (0.5%) 増の 349,935千円となった。

経費の節減・経営の効率化に加え、大井川広域水道企業団へ関係団体が一丸となり、受水単価の早期引き下げと施設更新基本計画の詳細説明を求め、水の安定供給に努力されたい。

- ・工事はおおむね順調に契約締結されていたが、今後も、老朽管更新等の早期推進により、地震への備えと漏水防止に努められたい。

〔簡易水道事業〕

- ・簡易水道事業については、施設の老朽化・人口減少等により、適切な維持管理が難しくなっている。今後に向け、効率的な供給事業形式を検討されたい。

事務事業の執行状況

(1) 委託事業

- ・23件のうち2件について委託契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(2) 工事の執行

- ・9件のうち1件について工事契約書等関係書類を審査した結果、適正に処理されていた。

(3) 補助金等の交付

- ・2件のうち1件について支出書類等を審査した結果、適正に処理されていた。

(4) 備品の管理状況

- ・備品台帳は整備され、適正に処理されていた。
- ・新規5件、既存4件について抜き打ち現物確認したところ、適正に管理・有効に活用されていた。

(5) 郵券等の管理状況（抜き打ち）

- ・郵券受払簿と現物を実査した結果、適正に処理されており計数は一致した。
- また、終業後は施錠保管する等管理体制も適切であった。

(6) 公金マニュアルの運用状況（抜き打ち）

- ・1件の公金マニュアルの取扱について確認したところ、適正に運用されていた。

監査意見

- ・消防力の整備指針による算定消防人員に対し、充足率は46%と県内でも低い状況だが、増加する救急出動や火災予防、危険物施設への立入検査などに尽力されており、敬意を表する。
- ・住宅用火災警報器の市内設置率72.0%（平成27年6月時点）で、全国・県平均を下回っている。引き続き、各事業所での訓練や講習会を利用して、設置率向上に努められたい。
- ・地域との連携や団員の福利厚生の充実により、消防団員の確保、地域消防力の維持に努められたい。

平成26年度繰越明許費の執行状況（平成28年1月末日現在）

○文化振興室

 スタンドグラス美術館開館準備事業 繰越額 12,250千円 平成27年5月25日完了

○企画調整課

 掛川市総合戦略策定事業 繰越額 10,000千円 平成28年3月31日完了予定
 子育てと仕事の両立環境整備事業 繰越額 5,000千円 平成28年3月18日完了予定
 放課後等教育支援かけがわモデル推進事業 繰越額 20,437千円 平成28年3月31日完了予定
 地域商業活性化推進事業 繰越額 9,500千円 平成28年3月31日完了予定
 創業支援窓口運営事業 繰越額 1,000千円 平成28年3月31日完了予定
 障がい者新規就労500人サポート事業 繰越額 7,424千円 平成28年3月31日完了予定
 学校音楽活動等支援事業 繰越額 6,000千円 平成28年3月31日完了予定

○下水整備課〔公共下水道事業特別会計〕

 掛川処理区管渠整備事業 繰越額 55,009千円 平成27年7月31日完了

○商工観光課

 地域消費喚起促進事業 繰越額 87,310千円 平成28年3月31日完了予定
 市街地再開発事業 繰越額 117,058千円 平成27年8月18日完了

○社会教育課

 歴史的建造物現況調査事業 繰越額 9,126千円 平成27年9月30日完了

○土木課

 郡道坂線改良事業 繰越額 64,200千円 平成27年7月7日完了
 合併推進道路整備事業 繰越額 297,712千円 平成27年7月31日完了
 事業関連道路改良事業 繰越額 16,709千円 平成27年5月11日完了
 歩道改良事業 繰越額 624千円 平成27年5月25日完了
 急傾斜地崩壊対策事業 繰越額 12,460千円 平成27年5月22日完了
 県施行河川事業推進事業 繰越額 36,021千円 平成27年6月15日完了
 公共街路事業 繰越額 145,170千円 平成28年3月25日完了予定
 公共災害復旧事業 繰越額 59,844千円 平成28年3月15日完了予定

学校等監査の結果について

1 監査の種類 地方自治法第199条第4項の規定に基づく監査

2 監査の対象 小・中学校及び幼稚園

3 監査の期日

実施日	実施校(園)
平成27年10月26日	北中学校、中小学校、中幼稚園
10月29日	城東中学校、大坂小学校、上内田小学校
10月30日	日坂小学校、倉真小学校、さかがわ幼稚園

4 監査の範囲 平成27年度における事務事業及び予算の執行状況並びに出納、管理事務を行っている補助金等の執行及び管理状況

5 監査の方法 監査対象とした、小・中学校及び幼稚園へ出向き、財務に関する事務の執行が適正かつ効率的に行われているか、また、関係書類、台帳の整理が適正になされているかについて、あらかじめ提出された資料に基づき予備調査を行い、校(園)長から予算の執行状況及び事務事業並びに施設の安全管理・衛生管理等の説明を聴取した上で、実地検査による監査を実施した。

6 監査の結果 監査の対象となった小・中学校及び幼稚園における予算及び事務事業の執行については、一部に改善すべき指導事項があったものの、全体的には、予算の目的に沿い、法令に準拠して、おおむね適正に執行されているものと認められた。

なお、以下の点については、今後とも十分留意されたい。

- (1) 郵券類等の必要最小限の購入と計画的な執行
- (2) 備品の適正管理の徹底(年1回以上の台帳照合)
- (3) 補助金、交付金、預り金等の各会計における適正な処理の徹底
 - ・帳簿等の会計書類の適正な管理
 - ・目的外使用防止に係るチェックの徹底
 - ・剰余金の速やかな精算手続と適正な会計処理の徹底
 - ・通帳、届出印の安全な保管の徹底
- (4) 体育器具・遊具及び校(園)内施設における安全管理の万全化
- (5) 通学(園)路の安全保持における地域と連携した定期的な検証
- (6) 施設の長寿命化への努力

7 サブテーマ「補助金の状況について」

前年度、「補助金の交付に関する事務について」をテーマに行政監査を実施した。

また、掛川市補助金見直し基準の改訂が平成27年5月に企画調整課より通知され、国県の補助基準で期間に定めがある場合や利子補給金を除き、補助期間は3年以内とし、3年以上実施している補助金は見直しを行うことや、補助対象事業費の対象経費、完了報告時の確認書類など、執行にあたり遵守すべき点が記載されている。

よって、今回、フォローアップの視点で全部署に予算額100万円以上の補助金について調査票による提出を求めた。

尚、定期監査資料内に添付させたため、監査資料提出時期（10月下旬から1月中旬）が課により異なり、資料作成後に見直しを実施していることも予想される。

1 監査結果及び意見

今年度の監査資料（補助金等の状況調査）による補助金事業担当課からの回答内容によると、市単独財源による補助金49事業のうち、市補助金見直し基準で決められている「3年」の補助期間を経過しているにも関わらず、平成25年度以降の見直しが実施されていないものは15事業存在した。

担当課が、補助期間経過後に見直しを行い、「継続実施」と判断されたケースも考えられるが、補助効果の検証と定期的な見直しを確実に実施するよう十分留意されたい。

また、完了報告時の審査については、帳簿や領収書の確認を行う補助金が昨年度より増加し、改善されているが、一部には形式審査のみとしている補助金や、補助対象事業の不明確なものが見受けられる。帳簿や領収書等による事業経費の確認と補助効果の検証を行い、既得権化や自立化の障害にならないよう定期的な見直しにより、公平性の確保、適正な補助金交付に努められたい。

※課別補助金の状況については、次頁を参照

補助金等の状況（予算額100万円未満及び利子補給を除く）

（単位：千円）

課名	NO	補助事業名	予算額	財源内訳				補助事業の開始年度	補助内容を見直した直近年度	完了報告提出時の確認方法	今後の見直し・廃止予定
				国庫補助金	県補助金	その他	一般財源				
企画調整課	1	掛川市中心市街地創業支援事業費補助金	4,000	4,000				H27～		事業報告書+収支決算書、領収書確認	中心市街地の空き店舗の状況を見て検討していく。
生涯学習協働推進課	1	掛川市地区まちづくり協議会設置促進事業費補助金	2,750					H27～		事業報告書+収支決算書、領収書確認	センターのあり方検討により見直しを行う。
生涯学習協働推進課	2	市民活動推進モデル事業補助金	3,000					H18～	H26	事業報告書+収支決算書、領収書確認	現在見直し中 H28より施行予定
生涯学習協働推進課	3	まちづくり協働推進事業補助金	1,000					H18～	H27	事業報告書+収支決算書、領収書確認	現在見直し中 H28より施行予定
生涯学習協働推進課	4	地域生涯学習センター活動事業費補助金	42,280					H17～	H22	事業報告書+収支決算書、領収書確認	センターのあり方検討により見直しを行う。
生涯学習協働推進課	5	中高生海外研修事業補助金	2,550			2,550		H24～		事業報告書+収支決算書、領収書確認	
生涯学習協働推進課	6	区長会連合会運営費補助金	6,420					H17～	H24	事業報告書+収支決算書、領収書確認	
生涯学習協働推進課	7	コミュニティ施設整備事業補助金	24,000		12,000			H13～	H27	事業報告書+収支決算書、領収書確認	3件/毎年の採択見込み
生涯学習協働推進課	8	コミュニティ施設改善事業費補助金	4,696			898		H19～	H23	事業報告書+収支決算書、領収書確認	H28年度から集会施設のトイレ洋式化も補助対象
生涯学習協働推進課	9	コミュニティ活動促進事業費補助金	7,500			7,500		不明		事業報告書+収支決算書、領収書確認	2～3件/毎年の採択見込み
地域支援課	1	地域福祉バス運行事業補助金	1,300					H4～		形式審査+帳簿確認	H28補助率見直し予定
地域支援課	2	生活バス路線維持費補助金	137,286		33,222			S63～	H25	形式審査+帳簿確認	
福祉課	1	掛川市社会福祉協議会運営費補助金	49,756					H17～	H24	形式審査	
福祉課	2	掛川市民生委員児童委員協議会補助金	13,745		13,745			H17～	H24	形式審査、帳簿、領収書確認	
福祉課	3	掛川市更正援助事業費補助金	1,800					H17～	H24	形式審査、帳簿、領収書確認	
福祉課	4	戦没者追悼事業補助金	2,250					H17～	H24	形式審査、帳簿、領収書確認	H25～27 平和への道標設置事業費を増額
福祉課	5	あいあい学園運営費補助金	3,677					H19～	H27	形式審査	検討中
福祉課	6	放課後等デイサービス事業補助金	20,000		420			H23～	H27	形式審査	補助率（額）に変更があった場合に実施予定
高齢者支援課	1	掛川市シルバー人材センター事業費補助金	13,173					H24～	H26	形式審査+事業決算書	H28見直し予定
高齢者支援課	2	老人クラブ事業補助金	8,098		4,750			H17～	H22	総会資料決算書確認	H27中に会計管理に関する説明会を行う。
高齢者支援課	3	老人クラブ連合会事業補助金	4,284		2,210			H17～		総会資料決算書確認	H27中に会計管理に関する説明会を行う。
高齢者支援課	4	介護サービス提供施設整備事業費補助金（施設創設事業）	64,000		64,000			H27～		創設した施設にて完了監査を実施、確認	補助金適用はH27のみ
高齢者支援課	5	介護サービス提供施設整備事業費補助金（開設準備事業）	14,904		14,904			H27～		納品書等対象経費の詳細を確認できる資料を確認	補助金適用はH27のみ
高齢者支援課	6	社会福祉法人利用者負担金軽減措置事業補助金	11,000		8,250			H12～		総括表・所用額調書・利用者負担収入額調書・軽減状況調書確認	国要綱に基づき、見直し実施
保健予防課	1	不妊治療費助成金	15,780		1,080			H18～	H27	形式審査+領収書確認	不明

補助金等の状況（予算額100万円未満及び利子補給を除く）

（単位：千円）

課名	NO	補助事業名	予算額	財源内訳				補助事業の開始年度	補助内容を見直した直近年度	完了報告提出時の確認方法	今後の見直し・廃止予定
				国庫補助金	県補助金	その他	一般財源				
保健予防課	2	保健医療等推進事業費補助金	4,076				4,076	H24～	H25	形式審査＋帳簿	不明
地域医療推進課	1	動物介在療法推進事業費補助金	1,000				1,000	H27～		形式審査＋領収書確認	
こども政策課	1	三世代同居支援事業費補助金	14,306				14,306	H26～	H27	形式審査＋交付書類の確認	H28補助率、補助対象範囲見直し予定
こども希望課	1	私立幼稚園就園奨励費補助金	106,841	24,993			81,848	H17～	H27	形式審査	H28 多子世帯の保護者負担の軽減・ひとり親世帯の保護者負担の軽減につき見直される予定
こども希望課	2	私立幼稚園障害児教育事業費補助金	4,440				4,440	H23～		形式審査	
こども希望課	3	小規模保育園建設事業費補助金	16,499		14,666		1,833	H27～		形式審査	H27のみ
こども希望課	4	障害児保育事業費補助金	16,004				16,004	不明		形式審査	
こども希望課	5	乳幼児保育事業費補助金	106,847		53,423		53,424	不明	H27	形式審査	
こども希望課	6	延長保育事業費補助金	17,746	5,915	5,915		5,916	不明		形式審査	
こども希望課	7	一時預かり事業費補助金	10,198	3,399	3,399		3,400	不明		形式審査	
こども希望課	8	認可外保育所就園奨励費補助金	5,707				5,707	H22～		形式審査＋領収書	
こども希望課	9	年度途中入所サポート事業費補助金	10,920		5,460		5,460	H25～	H27	形式審査	
こども希望課	10	保育所改修事業費補助金	7,000				7,000	H27		形式審査	H27のみ
こども希望課	11	掛川協働保育園保育水準向上事業費補助金	3,276				3,276	H26～		形式審査	H29見直し予定
こども希望課	12	保育所入所円滑化事業費補助金	16,380				16,380	H26～		形式審査	
こども希望課	13	掛川協働保育園保育料助成費	10,441				10,441	H26～		形式審査	
こども希望課	14	保育体制強化事業費補助金	7,560	3,780	1,890		1,890	H27～		形式審査	
環境政策課	1	大井川広域水道企業団補助金	87,471				87,471	S63～		掛川市水道事業所にて確認	上水道料金の高料金対策として一般会計から繰り出し。H30終了見込み。
下水整備課	1	合併処理浄化槽設置補助金	64,650	20,523	8,975		35,152	H3～	H22	完了届出書審査、現地確認、請求書の確認	H28に補助対象、補助金額を見直し予定
農林課	1	環境保全型農業支援対策事業費補助金	2,400	1,200	600		600	H23～	H27	形式審査＋帳簿、領収書確認	国の制度改正等に合わせ見直しを検討
農林課	2	耕作放棄地解消対策事業補助金	2,750				2,750	H22～	H27	形式審査＋帳簿、領収書確認	国の制度改正等に合わせ見直しを検討
農林課	3	地域農業活性化推進事業費補助金	3,007				3,007	H18～	H24	形式審査＋帳簿、領収書確認	継続支援
農林課	4	担い手育成総合対策事業費補助金	10,500	10,500				H24～	H27	形式審査＋申告書等所得状況確認	国の制度改正等に合わせ見直しを検討
農林課	5	経営体育成支援事業補助金	15,000	15,000				H23～	H24	形式審査＋帳簿、領収書確認	国の制度改正等に合わせ見直しを検討
農林課	6	地域集積協力金	19,400	19,400				H27～		形式審査＋帳簿、領収書確認	国の制度改正等に合わせ見直しを検討

補助金等の状況（予算額100万円未満及び利子補給を除く）

（単位：千円）

課名	NO	補助事業名	予算額	財源内訳				補助事業の開始年度	補助内容を見直した直近年度	完了報告提出時の確認方法	今後の見直し・廃止予定
				国庫補助金	県補助金	その他	一般財源				
農林課	7	耕作者集積協力金	4,400	4,400				H27～		形式審査＋中間管理権設定書類等確認	国の制度改正等に合わせ見直しを検討
農林課	8	経営転換協力金	13,500	13,500				H27～		形式審査＋中間管理権設定書類等確認	国の制度改正等に合わせ見直しを検討
農林課	9	農業後継者育成事業補助金	5,000				5,000	H27～		形式審査、領収書、納品写真確認	
農林課	10	経営所得安定対策推進事業費補助金	6,236	6,236				H25～	H27	形式審査＋帳簿、領収書確認	国の制度改正等に合わせ見直しを検討
農林課	11	有害鳥獣防止対策事業補助金	6,023				6,023	H15～	H24	形式審査＋帳簿、領収書確認	
農林課	12	強い農業づくり交付金事業補助金	261,600	261,600				H18～	H27	形式審査＋帳簿、領収書確認	国の制度改正等に合わせ見直しを検討
農林課	13	森林整備地域活動支援事業補助金	3,760		2,820		940	H25～		形式審査	
農林課	14	中山間地域林業整備事業費補助金	5,900		5,900			H24～		現地確認	
農林課	15	鳥獣被害総合対策事業費補助金	1,800	900			900	H23～	H24	形式審査、領収書、納品写真確認	
農林課	16	鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業費補助金	2,080	2,080				H25～	H27	有害鳥獣の捕獲写真及び尾っぽの提出	
お茶振興課	1	茶園共同管理推進事業費補助金	5,000				5,000	H27～		形式審査、領収書、納品写真確認	3年を目処に見直しを検討する
お茶振興課	2	茶品評会出品対策事業補助金	1,280				1,280	H17～	H26	形式審査、帳簿、領収書確認	掛川茶ブランドを維持するため必須
お茶振興課	3	掛川茶振興協会補助金	5,000				5,000	H17～	H23	形式審査、帳簿、領収書確認	茶振興協会事業への支援は必須
商工観光課	1	労働者福祉協議会事業費補助金	1,430				1,430	S41～	H24	領収書確認	
商工観光課	2	小笠掛川勤労者福祉サービスセンター運営費補助金	7,703				7,703	H6～	H26	形式審査	
商工観光課	3	掛川商工会議所商工業振興事業費補助金	11,250				11,250	S51～	H27	形式審査、指導監査（隔年）	
商工観光課	4	大東町商工会運営費補助金	10,115				10,115	S35～	H24	形式審査、指導監査（隔年）	H28補助額見直し検討中
商工観光課	5	大須賀町商工会運営費補助金	10,004				10,004	S35～	H24	形式審査、指導監査（隔年）	H28補助額見直し予定
商工観光課	6	中小企業相談所運営事業費補助金	4,118				4,118	S37～	H23	形式審査、指導監査（隔年）	H28補助額見直し検討中
商工観光課	7	市街地活性化事業（ミニ四駆ジャパンカップin掛川）補助金	1,130				1,130	H27～		形式審査＋帳簿、領収書確認	
商工観光課	8	市街地活性化事業（ストリートパフォーマンス）補助金	1,384				1,384	H14～	H26	形式審査	H28補助額見直し予定
商工観光課	9	スポーツ合宿誘致促進事業費補助金	1,300				1,300	H27～		形式審査	H28補助対象事業の見直し検討
商工観光課	10	掛川市地域協働経済支援買物券交付事業補助金	87,819				87,819	H25～	H26	形式審査	
商工観光課	11	プレミアム付商品券発行事業補助金	86,700	85,553			1,147	H27～		形式審査	H27で廃止
商工観光課	12	産業立地奨励事業費補助金	355,064				355,064	H23～	H26	形式審査＋領収書確認	

補助金等の状況（予算額100万円未満及び利子補給を除く）

（単位：千円）

課名	NO	補助事業名	予算額	財源内訳				補助事業の開始年度	補助内容を見直した直近年度	完了報告提出時の確認方法	今後の見直し・廃止予定
				国庫補助金	県補助金	その他	一般財源				
商工観光課	13	企業立地促進事業費補助金	438,520		219,260		219,260	H20～	H26	形式審査＋領収書確認	
商工観光課	14	ちっちゃな文化展事業補助金	3,000				3,000	H11～	H26	形式審査＋帳簿、領収書確認	H28見直し検討
商工観光課	15	掛川観光協会補助金	22,835				22,835	H18～		形式審査＋帳簿、領収書確認	H28見直し検討
商工観光課	16	遠州灘砂の祭典開催補助金	1,000				1,000	H2～	H26	形式審査＋帳簿、領収書確認	H28見直し検討
商工観光課	17	市制10周年記念イベント補助金（西郷局パレード）	2,000				2,000	H27～		形式審査＋帳簿、領収書確認	今年度末廃止
商工観光課	18	駅前東街区市街地再開発事業費補助金	483,140	241,570	80,523		161,047	H25～		形式審査＋帳簿、領収書確認	
商工観光課	19	駅前東街区再開発事業費補助金（H26明許繰越）	117,058	58,529	19,509		39,020	H25～		形式審査＋帳簿、領収書確認	
商工観光課	20	城下町風街並みづくり事業費補助金	3,000				3,000	H3～		形式審査＋帳簿、領収書確認	
都市政策課	1	既存建築物耐震性向上事業（木造住宅耐震補強計画）	23,040	7,680	5,760		9,600	H17～		形式審査＋領収書確認	継続
都市政策課	2	既存建築物耐震性向上事業（既存建築物耐震診断）	2,000	1,000	500		500	H17～	H23	形式審査＋領収書確認	継続
都市政策課	3	木造住宅耐震補強工事補強事業（木造住宅耐震補強工事）	130,500	3,000	49,000		39,000	H17～	H26	形式審査＋領収書＋写真確認	継続
都市政策課	4	木造住宅耐震補強工事補強事業（木造住宅耐震補強工事支援買物券交付事業）				19,750	19,750	H26～		形式審査	2ヶ年（H27迄）で見直し。見直し結果、H28まで継続予定
都市政策課	5	ブロック塀等耐震改修事業	1,700		850		850	H17～		現地調査＋形式審査＋領収書＋写真確認	継続
都市政策課	6	民間建築物吹付けアスベスト対策事業	1,200	600	300		300	H23～	H25	現地調査＋形式審査＋領収書＋写真確認	H28から国で見直し検討中。
危機管理課	1	防犯灯設置費補助金	14,000				14,000	不明	H24	形式審査＋領収書確認	不明
危機管理課	2	個人住宅向け防災資機材購入費補助金	6,750			6,500	250	H16～	H26	形式審査＋領収書確認	不明
危機管理課	3	自主防災組織資機材等整備事業補助金	28,000			11,752	16,248	H17～		形式審査＋領収書確認	不明
危機管理課	4	掛川市津波避難施設等整備事業補助金	1,000			500	500	H23～	H26	形式審査＋領収書確認	不明
社会教育課	1	掛川市子ども会連合会活動補助金	2,400				2,400	H17～	H23	完了報告書＋領収書	
社会教育課	2	掛川・新茶マラソン補助金	9,000				9,000	H18～	H22	形式審査＋報告会	
消防本部	1	消防団福利厚生事業助成金	2,008				2,008	H25～	H27	使用施設から助成券の返送と枚数・施設のデータ照合管理	継続
合計 96件			3,215,415	795,358	633,331	49,450	1,737,276				

※ 各記載項目において検討段階のものは、「検討中」、不明な場合は「不明」と記載指示した。

尚、定期監査資料内に添付させたため、監査資料提出時期（10月下旬から1月中旬）が課により異なるため、資料作成後に見直しを検討していること、或いは担当課が見直しを行い「継続実施」と判断されたケースも考えられる。